

## 2009年度 北海道ジュニアバスケットボール連盟

# 強化・審判の合同研修会

1. 期 日 2010年1月10日(日) \*決戦大会1日目
2. 開催地 美唄市 美唄総合体育館
3. 受講者 中学生を指導している指導者と公認審判員
4. 講習日程 前段階に17:45から審判講習会が行われています(審判委員会主催)  
引き続き18:30から合同研修会を進めます(強化委員会主催)  
18:30~19:30の予定
5. 講習テーマ  
「指導者からみたプレーへのジャッジと審判からみたプレーへのジャッジ」
6. 講習内容

中学生のバスケットボールレベルを上げるために、指導者は日々努力を重ね、指導に当たっているところです。また、審判員はゲームがよりエキサイティング、かつフェアに進むように日夜努力されています。しかし、しばしば大会等ではコーチがジャッジにクレームをつけたり、審判員がコーチの言動に対しテクニカルファールをとったりということが起こっています。どこにその原因があるのか、お互いにジャッジの基準をもう一度見直し、指導者はどのように選手に指導すればよいのか、審判員はどのような判定をしていけばコーチ・選手が納得するのか、お互いの意見交換をすることにより、北海道のバスケットボールがより良いものになるような話し合いを試みたいと考えています。

### 7. その他

#### (1) 受講者について

決戦大会に出場したコーチはもとより、見学にきていたコーチ等もどうぞご参加ください。

#### (2) 講習内容について

本講習会は、審判を糾弾するようなものではありません。普段から疑問に思っているルールの確認、決戦大会1日目の試合を通しての感想等、紳士的に話し合う場ですので、どうぞご協力ください。